

実施体制

■業務工程

- 本業務の実施にあたっては、補助採択事業の工期も踏まえ、【導入戦略】を先行して実施し、この結果を【環境基本計画】へ反映していきます。
- 【環境基本計画】については、両計画の施策検討等の基礎データとなるアンケート調査を先行して実施するとともに、工程前半で現計画の進捗確認等を行い、R6.1月中のパブリック・コメント実施を目指します。
- 【導入戦略】については、市民意見等を踏まえた実行可能な「再エネ導入目標の作成」と「施策・指標の検討及び重点戦略の策定」がポイントとなるため、アンケートのとりまとめまでに「現状分析」「温室効果ガス排出量の推計」の検討を終え、速やかに目標及び施策・戦略の検討を行います。

燕市環境基本計画等策定業務：令和5年3月上旬～令和6年3月29日
 燕市再生可能エネルギー導入戦略策定業務：採択日以降～令和6年2月20日

業務	内容	R5												R6			備考
		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
環境基本計画等	(1) 基本的事項の整理		アンケート期間			アンケート反映											
	(2) 計画の目標と施策の検討				現計画の指標・施策等の進捗確認												
	(3) 推進体制・進行管理の検討																
	(4) 検討委員会の運営支援等										①						1回
	(5) パブリック・コメント												パブコメ				
	(6) とりまとめ、最終案等の作成																
	打合せ協議		①			②						③					④ 適宜
導入戦略	(1) 現状分析																
	(2) 温室効果ガス排出量の推計																
	(3) 地域の将来ビジョン・脱炭素シナリオの作成		一体的に調査														
	(4) 再エネ導入目標の作成																
	(5) 施策・指標の検討及び重点戦略の策定																
	(6) 検討会議の支援			①			①	②		②	③						3回 2回
	(7) 調査・検討内容のとりまとめ			全体計画・スケジュール		中間調査結果											
	(8) 報告書の作成																
打合せ協議			①			②				③				④		適宜	